

海外旅行ガイド

本校は毎年金沢東ロータリークラブ様より図書の寄贈をいただいています。今年度は海外旅行ガイドを中心に寄贈いただきました。（下記リストは寄贈本の一部）館内閲覧スペース側に排架するので、ぜひ利用してください。

分類記号	書名など
293タ 2018	ウィーン・オーストリア（タビトモ 欧州）
292タ 2018	バンコク（タビトモ アジア）
292タ 2018	ベトナム（タビトモ アジア）
297タ 2018	グアム（タビトモ 太平洋）
292タ 2018	台湾 高雄・台南・花蓮・台北（タビトモ アジア）
293タ 2018	マドリッド・バルセロナ スペイン（タビトモ 欧州）
292タ 2018	ジャカルタ・ジャワ島（タビトモ アジア）
292タ 2018	アンコールワット（タビトモ アジア）
297タ 2018	ハワイ（タビトモ 太平洋）
293タ 2018	クロアチア・スロヴェニア（タビトモ 欧州）
293タ 2019	ロンドン&パリ（タビトモ 欧州）
295タ 2019	シカゴ（タビトモ アメリカ）
292タ 2019	台北（タビトモ アジア）
292タ 2019	済州島（タビトモ アジア）
292タ 2019	北京（タビトモ アジア）
292タ 2019	香港（タビトモ アジア）
295タ 2019	カナダ（タビトモ アメリカ）
292タ 2019	デリー・アグラ・ジャイプル インド（タビトモ アジア）
293タ 2019	スイス（タビトモ ヨーロッパ）
292タ 2019	クアラルンプール・マレーシア（タビトモ アジア）

分類記号	書名など
290チ A10	ローマ（地球の歩き方 A10）
290チ A17	ウィーンとオーストリア（地球の歩き方 A17）
290チ A18	スイス（地球の歩き方 A18）
290チ A20	スペイン（地球の歩き方 A20）
290チ A27	ハンガリー（地球の歩き方 A27）
290チ A31	ロシア（地球の歩き方 A31）
290チ B03	ロスアンゼルス（地球の歩き方 B03）
290チ B06	ニューヨーク マンハッタン&ブルックリン（地球の歩き方 B06）
290チ B08	ワシントンDC（地球の歩き方 B08）
290チ B09	ラスベガス（地球の歩き方 B09）
290チ B12	アメリカ南部（地球の歩き方 B12）
290チ B17	カナダ西部（地球の歩き方 B17）
290チ B18	カナダ東部（地球の歩き方 B18）
290チ B19	メキシコ（地球の歩き方 B19）
290チ B21	ブラジル ベネズエラ（地球の歩き方 B21）
290チ C01	ハワイⅠ（地球の歩き方 C01）
290チ C02	ハワイⅡ（地球の歩き方 C02）
290チ C03	サイパン（地球の歩き方 C03）
290チ C04	グアム（地球の歩き方 C04）
290チ C05	タヒチ イースター島（地球の歩き方 C05）

分類記号	書名など
290チ D01	中国（地球の歩き方 D01）
290チ D02	北京（地球の歩き方 D02）
290チ D04	大連 瀋陽 ハルビン（地球の歩き方 D04）
290チ D05	広州 アモイ 桂林（地球の歩き方 D05）
290チ D07	西安 敦煌 ウルムチ（地球の歩き方 D07）
290チ D08	チベット（地球の歩き方 D08）
290チ D10	台湾（地球の歩き方 D10）
290チ D14	モンゴル（地球の歩き方 D14）
290チ D17	タイ（地球の歩き方 D17）
290チ D18	マレーシア ブルネイ（地球の歩き方 D18）
290チ D20	シンガポール（地球の歩き方 D20）
290チ D23	ラオス（地球の歩き方 D23）
290チ D24	ミャンマー（地球の歩き方 D24）
290チ D25	インドネシア（地球の歩き方 D25）
290チ D26	バリ島（地球の歩き方 D26）
290チ D27	フィリピン（地球の歩き方 D27）
290チ D31	ブータン（地球の歩き方 D31）
290チ D33	マカオ（地球の歩き方 D33）
290チ E05	イスラエル（地球の歩き方 E05）
290チ E10	南アフリカ（地球の歩き方 E10）

分類記号（3ケタの数字）について…本の内容を表しています。

29:地理・紀行 292:アジア 293:ヨーロッパ 295:北アメリカ 297:オセアニア

表参道のセブ犬とカバーニャ要塞の野良犬/

若林正恭著 分類:779(芸能:タレント)

”ゲバラやカストロは命を「使っている」目をしている。
私たちはきっと命を「延ばしている」目をしている”

著者がキューバに旅立つ本当の理由を知った時、とてつもないさみしさと切なさや愛情を感じます。小説のような旅のエッセイ。

旅のエッセイ

旅人たちの体験を知ることができるのが旅のエッセイの良さの1つ。見たことのない風景や土地の様子を知り、1冊の本が旅行のきっかけになるかもしれません。

金沢東ロータリークラブ様からの寄贈本です。



明日は、いずこの空の下/

上橋菜穂子著 分類:914(文学:エッセイ)

「守り人シリーズ」「獣の奏者」など映像化された原作の著者によるエッセイ。彼女ならではの豊かな表現力で、過去の海外渡航の様子が書かれています。この経験があって、あの壮大で人間味のある種族の物語が生まれてくるのだな、と納得。

辺境・近境/村上春樹著

分類:915(文学:紀行)

アメリカ横断から香川のうどん食べ歩きまで。旅行は疲れるものだけれど、でもその疲労感はそのでしか感じることをできないものだ、という村上さんの考え方は言い得て妙、そして新鮮。著者の大切にしていることがにじみ出てくるような紀行文。